

アジアベンチ 貴田沢

今回のオマーンでのアジアベンチはわたしにとって初の国際試合だった。最初にアジアベンチの知らせが届いたときは「まさか自分が」と非常に驚いたが、滅多にない機会だと思い参加させていただくことにした。

開催国がオマーンという日本から遠く離れた馴染みの無い国だったことで不安もあり、出国当日まではふわふわとした心境だったが、空港で日本選手団の皆さんと合流したことで実感が沸き気持ち切り替わった。

自分を含めた3人のジュニア勢はみな初の国際試合で緊張も合ったが、経験豊かなチームメイトの方々が試合前や試合中に様々な言葉をかけてくださったので、集中して試技に望むことができた。

各国の同年代の選手の試技を見ることは、国内の選手を見るのとはまた違った刺激があり、5日間という短い時間では合ったが、オマーンでの試合はとても貴重な経験になった。